

かわらばん

小ざくら保育園

地域の方と一緒に れんこん栽培に挑戦！

小ざくら第二保育園では、地域の方のご指導を受けて、今年初めてれんこんの栽培に挑戦しました。5月、子どもたちと一緒に桶に種れんこんを植えると、水面から少しづつ芽が出て、夏には立派な緑の葉を広げました。子どもたちは、水を足したり、葉の様子を観察したりしながら生長を喜び、日々の変化に目を輝かせていました。

残念ながら花が咲かなかったため、れんこんができるいないだろうと諦めしていましたが、「それでも」と、淡い期待を抱き、10月末に枯れた葉の下に隠れたれんこんを職員が掘り出すことにしました。その様子を、子どもたちは興味津々で見つめていました。泥の中に手を入れると手ごたえが。決して立派ではありませんでしたが、なんと11本も大小さまざまなれんこんを掘り上げました。

採れたれんこんはチップや天ぷらにして、みんなでおいしくいただきました。今回の体験を通して、地域の特産であるれんこんに親しみ、育てる喜びや食べる楽しさを感じることができました。これからも地域の方々と関わりながら、子どもたちの豊かな経験を育んでいきたいと思います。



幼保連携型認定こども園めばえ保育園

段々と寒さが厳しくなって参りましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて幼保連携型認定こども園めばえ保育園は、12月9日に行われます籠取神社の絵馬奉納式に参加させて頂きます。この絵馬奉納式は、幼保連携型認定こども園めばえ保育園の園児たちが制作した手作りの大絵馬を籠取神社に奉納させて頂く神事になります。この神事は、2018年から毎年行っており、今年で7年目になります。

大絵馬は、年長組の園児が中心となって、手形や切り絵を張り合わせて作ったものを、絵馬の枠に張り付けて完成させます。毎年デザインが変更になりますので、複雑なデザインの年には、乳幼児のクラスの園児たちも協力して、小さな可愛らしい手形や足形で干支の絵を完成させていきます。園児たちは、自分たちで手作りしているときは、1つ1つの小さなパツしか見ていないので、完成した大絵馬が籠取神社の拝殿前に掲げら

れたときに、はじめて大絵馬の全体を見ることがあります。そのため、園児たちは大絵馬の完成品を見ることを楽しみにしながら、籠取神社の石段を登って、参拝をします。

籠取神社への参拝をしてからは、神社の拝殿にて、宮司様に祝詞をあげて頂きます。園児たちの多くは、神社の拝殿での神事は初めての体験になります。宮司様から丁寧に所作を教えて頂き、初めて玉ぐしをお供えして、初めて二礼二拍手一札を行います。普段は目に見えない神様を、神事を通して感じることで、園児たちも一回り大きく成長しているように感じられます。

大絵馬の制作も折り返しを過ぎて、あと5年で干支を一周することになります。園児たちの大事な体験の機会を大切にしながら、地域の皆様に喜んで頂けるように、今後も大絵馬づくりに一生懸命、頑張っていきたいと思います。どうぞ、籠取神社にご参拝の際には、拝殿前の大絵馬を是非ご覧になって下さい。

連島南公民館

令和7年11月1日（土）・2日（日）に公民館祭を行いました。小さくら第二保育園児さんの合唱奏・ダンスで和やかに幕を開けた後、倉敷市職員の「とちもち」ジャグリングで場が興奮の坩堝となりました。その後、コーラスグループ「マザーグース」はコーラス発表で素晴らしい歌声を披露してくれました。各グループ活動での作品や写真を展示したり、連島南小学校・中学校の児童生徒さんの人権ポスターと標語も展示したりしました。また、牧先生によるコーヒーの実演・販売や茶道グループ「和やか」によるお点前披露も行いました。お昼には、「食パン工房Pちゃん」と水島「ひなたぼっこ」のパンや焼き菓子の販売をして完売しました。例年以上のたくさんの方々がお越しください、また、準備・片付け等々に協力してくださった方々のお陰で、大盛況の中無事終了することができました。皆様方に心より感謝しお礼申し上げます。

尚、引き続き公民館ロビーに連島南小学校と連島南中学校の児童・生徒さんの人権啓発ポスターと標語を人権週間に合わせて12月10日（水）まで展示しています。ぜひ、ご来館ください。



連島南人権ふれあい交流会の開催

「人権啓発 DVD 上映会と味噌づくり」

2月14日（土）13：00～15：00

※公民館に事前申し込みが必要です。

詳しくは連島南公民館【TEL 448-9631】までお問い合わせください。（月・祝休館）